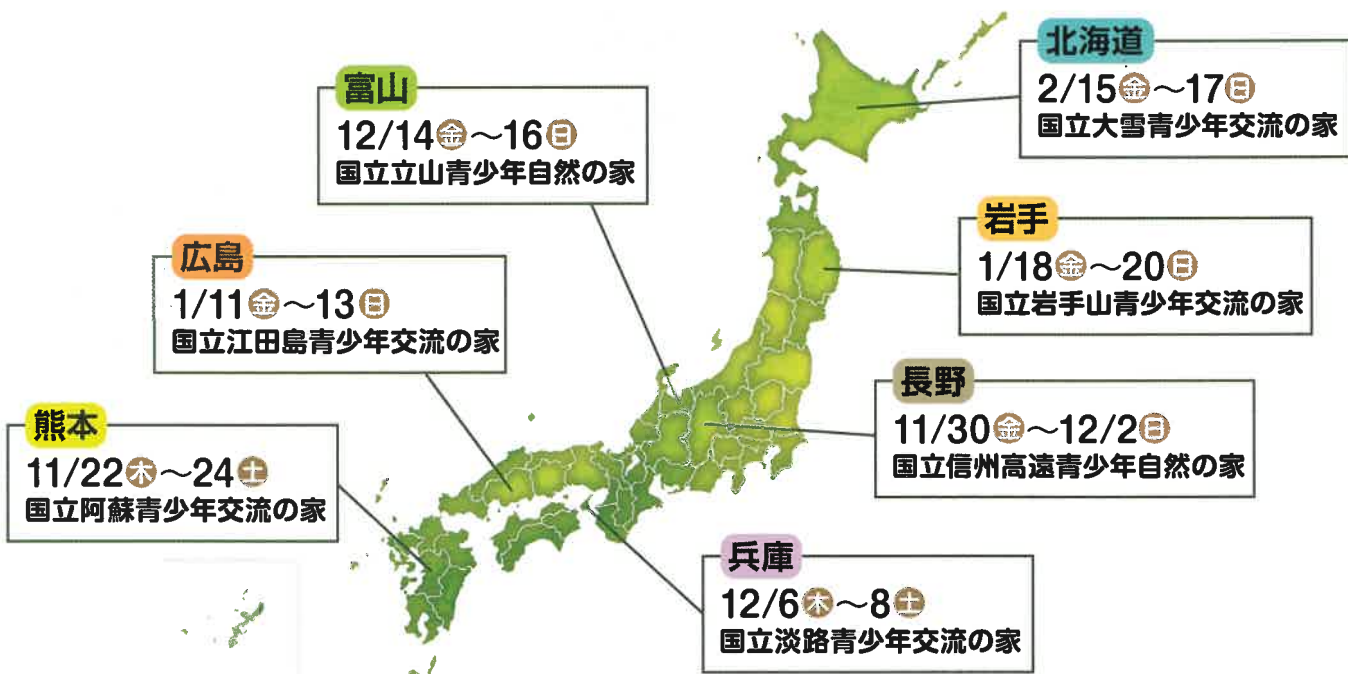


時	12/6 木	12/7 金	12/8 土
8		7:30 朝食	7:30 朝食
9		安全管理者研修 9:00 ・自然体験活動における安全管理-1 *主にNEALコーディネーターを対象 12:00 ・自然体験活動における安全管理-2 *主にNEALインストラクターを対象	9:00 全体会③ 11:00 「自然体験活動の社会的価値とは」
10		12:00 昼食	11:00 まとめ・閉会式
11		12:30 第二部受付	12:00 解散
12		第二部 13:00 開会式 13:20 全体会① 15:00 「トークショー ～笑う・話す・伝える～」	
13	14:30 第一部受付	15:00 分科会-I 15:00 分科会-II-1 16:30 分科会-II-2	 
14	第一部 自然体験活動 上級指導者研修 *主にCONEトレーナー、 NEAL主任講師を対象	17:30 チェックイン・夕食・入浴	
15	15:00	18:30 全体会② 「防災について自分ができること」	
16	17:00	20:00 入浴	
17	17:00 夕食	20:30 情報交換会	
18	18:00 保険と事故事例研究 *主にCONE包括保険加入者を対象		
19	19:30		
20	20:00 情報交換会 (任意)		

平成30年度全国自然体験活動指導者集会
全国キャラバン開催会場情報



ラップアップフォーラム 平成31年 3/15 金～16 土 国立オリンピック記念青少年総合センター

全国キャラバンの参加者やスタッフ、会場施設職員を対象に開催する1年間を集大成するフォーラムです。是非、ご参加ください。



平成30年度 子どもゆめ基金助成活動
全国自然体験活動指導者集会 **全国キャラバン**

自然体験活動フォーラム in 淡路

自然体験活動は次世代へ

人と社会を笑顔でつなぐ

平成29年度に引き続き、全国の国立青少年教育施設を会場に自然体験活動指導者（NEAL）をはじめ、アウトドア大好き人間や教育関係者、学生から社会人まで幅広い参加者を対象に「自然体験活動フォーラム」を開催します。昨年度は「自然体験活動とアクティブラーニング」をサブテーマとしましたが、今年度は「自然体験活動の社会的価値とは何か、どのように高めるか」という視点で自然体験活動の普及促進へ向けてのディスカッション、SDGs や発達障害等をテーマとする分科会と共に、各地域における課題解決の場でもあります。また、第一部では第二部のフォーラムに先立ち、様々な指導者研修講座が開設されますので、併せてご参加ください。

参加定員：100名

- と き：平成31年 **12/6 木・7 金・8 土**
第一部 6 木 15:00～7 金 12:00 / **第二部** 7 金 13:00～8 土 12:00

- と ころ：**国立淡路青少年交流の家**

〒656-0543 兵庫県南あわじ市阿万塩屋町757-39

- 対 象：自然体験活動に興味ある人は、どなたでも。NEAL指導者大歓迎！

- 参加費：**第一部** 各講座、別途参加費が必要です。

第二部 2/16・17に参加 **4,000円** (学生 **3,500円**)
1日のみ参加 **3,000円**

※別途、夕食・情報交換会費3,000円、朝食・茶菓子代500円が必要です。

お申し込みは
こちらから



主催：NPO法人 **自然体験活動推進協議会 (CONE)**

Council for Outdoor & Nature Experiences

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 国立オリンピック記念青少年総合センター内

TEL 03-6407-8240 FAX 03-6407-8241 E-mail info@cone.jp 問い合わせ時間：月～金曜日 10:00～17:00

第一部

第二部

自然体験活動指導者研修

12/6 木 15:00~19:30 12/7 金 9:00~12:00

自然体験活動に様々な立場で関わる指導者に対して実施する専門研修です。また、CONE トレーナーやNEAL 主任講師、NEAL コーディネーター、NEAL インストラクター等の登録更新が可能です。

自然体験活動上級指導者研修 12/6 木 15:00~17:00

*主にCONE トレーナー、NEAL 主任講師を対象 講師 若林 千賀子 (若林環境教育事務所)

保険と事故事例研究 12/6 木 18:00~19:30

*主に CONE 包括保険加入者を対象 講師 町頭 隆児 (オフィステラ)

安全管理者研修 12/7 金 9:00~12:00

・自然体験活動における安全管理-1 *主に NEAL コーディネーターを対象 講師 三好 利和 (海に学ぶ体験活動協議会)

・自然体験活動における安全管理-2 *主に NEAL インストラクターを対象 講師 町田 哲哉 (ウエストジャパン)



分科会-I 12/7 金 15:00~16:30

分科会① ホップステップSDGs

国際的に合意された2030年までに達成すべき17項目について、改めてその考え方や目標内容を理解すると共に、自然体験活動において取り組む際の具体的なアクティビティを研究します。

講師 板倉 浩幸氏 (相模原市小学校教員)
ドイツでの教職経験があり、現在は神奈川県相模原市立小学校理科教員でありながら様々なアウトドア団体に所属し、キャンプディレクターやネイチャーゲームリーダー、RACリーダー、プロジェクトワイルドエデュケーター、NEALコーディネーター等の資格を持つ。

分科会② 発達障がいのある子どもと自然体験活動

学校では通常学級に 6.5%の割合で発達障がいの可能性のある子どもが学んでいます。発達障がい児の理解と支援方法を学ぶことは自然体験活動を安全に進めるうえで重要なことです。すべての子どもの笑顔のために、野外活動における具体的な対応を例にしながら発達障がいについて楽しく学びましょう。

講師 櫻井 康博氏 (埼玉大学)
埼玉大学教育学部教授(特別支援教育)。小学校2年生からボーイスカウトに参加、野外活動の楽しさを経験する。現在ボーイスカウト日本連盟では、特別な支援が必要な子どものキャンプ等に取り組んでいる。仕事では、小学校や特別支援学校の校長を歴任した後、長野大学社会福祉学部教授を経て現職。発達障がい児など特別な支援が必要な子どもの指導法が専門。

分科会-II 12/7 金 II-1 15:00~16:00 / II-2 16:30~17:30 *下記の③~⑥から2講座選んでご参加いただけます。

分科会③ 見せる魅せる!大道芸

関西のみならず、日本全国で活躍するブライアン・ホルスさんが語るパフォーマンスとは何か?この分科会では、ブライアン・ホルスさんが常日頃開催しているジャグリング講座の一部を体験しながら、ジャグリングを通じて子どもたちとコミュニケーションを図る際に重要なパフォーマンスの極意について語ります。

講師 ブライアン・ホルス氏 (大道芸人・パフォーマー)
11歳からパフォーマンスの修行を積み、1987年からはプロのジャグラーに転向する。世界14か国の祭りやイベント、ホテルのショーなどに出演。初来日は「花の万博」で言葉の壁を超えた絶妙な関西弁とテンポの良いパフォーマンスが人気。大阪天保山ワールドパフォーマンスフェスティバルをはじめ数々のタイトルを受賞。

分科会⑤ 想いを形にして伝えるには?

地球をフィールドとして果てしない道のりを行く自転車旅から、バイクパッキング、生きてる実感、カフェ、学校の先生、仕事、等々これらをひとつにまとめて生きてみることにしたという西川さん。きっかけは限りなく個人的なもので、旅の道中に出会った多くの人達、様々な体験を通して得たものは人の根源的なテーマに行きつくことと考える西川さんの生き方、そして冒険ストーリーをみなさまにお届けします。

講師 西川 昌徳氏 (自転車旅人)
愛媛県姫路市出身で、世界36か国 90,000kmを自転車で走り、世旅先で生まれた思いや学び、新たな気づき、出会いなどの物語を現代の語り部として子どもたちに伝える活動を日本各地で実施している。地球上で最も活躍した冒険家、挑戦者、社会貢献活動を表彰する FAUST A.G.AWARDS 2014 ファウスト社会貢献活動受賞。

分科会④ 今こそアナログで伝える紙芝居

昭和の時代、家庭にテレビが普及しみんなが夢中になって、テレビを見ていました。現代はネットが普及し、動画などをどこでも見られる時代となりました。そんな中、実際に人と人が顔を見ながら何かを一緒に見る機会が減ってきています。そんな時代だからこそ、紙芝居で日本を渡り歩いているがんちゃんの紙芝居を観覧し、演者と参加者が一体となる空間を体験してみよう!

講師 岩橋 範季氏 (紙芝居屋ガンちゃん)
今ではすっかり見なくなった、日本では数少ない珍しい昔ながらの街頭紙芝居を関西を拠点に全国、世界で、見たことないけど懐かしい、子どもも大人も一緒に盛り上がる「アナログハートフルエンターテインメント」を展開中。第7回ニッポン全国街頭紙芝居大会にて優勝。

分科会⑥ 即興劇(インプロ)で表現する!

この分科会では、通常の演劇を構成するために必要な台本や演出家、配役、稽古などが無い、与えられた状況で演じる即興演劇(インプロ)について知り実際に体験します。スタイルとしては、観客から提示された演題やテーマ、キーワードなどから演者(プレイヤー)がルールに沿ってその場で芝居を作っていきます。ゲーム的な要素が大きく観客の参加、関与を求めると共に、人生そのものが即興であるゆえの失敗や間違いも全て受け入れるというのが最大の信条です。

講師 伽羅 幸氏 (即興演劇集団フリーライツ!!座長)
劇団「夢幻都市-Musical City-」を主宰。テレビやラジオに数多く出演しながら各地の市民芸術祭における作品づくりや演出、客演の他、小中学校の国語授業で言語表現の実演も行う。地域や大学での「インプロワークショップ」の講師を数多く務めるなど、日本を代表するインプロバイザーである。

全体会① トークショー ~笑う・話す・伝える~

12/7 金 13:20~15:00



参加者やスタッフが笑顔で想いを素直に伝えあえる「コミュニケーション力」は、自然体験活動指導者として大切です。ここでは、街での人気パフォーマーや冒険者をパネリストにお迎えし「伝える」極意のヒントを探るディスカッションを楽しみさせていただきます。

コーディネーター

町田 哲哉氏 (ウエストジャパン アウトドアスクール代表)
20数年前より、兵庫県養父市の「ハチ高原スキー場」でパラグライダーやロープクライミング、スキーなどのアウトドアプログラムを中心とするスクールを開校している。また、2014年からはPENS神戸校と企画や運営面でも共催しており、様々な野外体験事業を通じて「本物の体験」を多くの子どもたちに伝えていきたいと考えている。

パネリスト

ブライアン・ホルス氏 (大道芸人・パフォーマー)
11歳からパフォーマンスの修行を積み、1987年からはプロのジャグラーに転向する。世界14か国の祭りやイベント、ホテルのショーなどに出演。初来日は「花の万博」で言葉の壁を超えた絶妙な関西弁とテンポの良いパフォーマンスが人気。大阪天保山ワールドパフォーマンスフェスティバルをはじめ数々のタイトルを受賞。

岩橋 範季氏 (紙芝居屋ガンちゃん)
今ではすっかり見なくなった、日本では数少ない珍しい昔ながらの街頭紙芝居を関西を拠点に全国、世界で、見たことないけど懐かしい、子どもも大人も一緒に盛り上がる「アナログハートフルエンターテインメント」を展開中。第7回ニッポン全国街頭紙芝居大会にて優勝。

西川 昌徳氏 (自転車旅人)
愛媛県姫路市出身で、世界36か国 90,000kmを自転車で走り、世旅先で生まれた思いや学び、新たな気づき、出会いなどの物語を現代の語り部として子どもたちに伝える活動を日本各地で実施している。地球上で最も活躍した冒険家、挑戦者、社会貢献活動を表彰する FAUST A.G.AWARDS 2014 ファウスト社会貢献活動受賞。

全体会② ~防災について自分ができること~

12/7 金 18:30~20:00



災害発生後72時間を超えると生存率が大幅に下がると言われています。救援活動が開始されるまでは、子どもでも自力で生き抜く力が必要で、自分だけでなく周りの人を助ける力も重要です。この分科会では、実際に取り組まれている片山貞夫氏(国立淡路青少年交流の家)と共に「72時間サバイバルプロジェクト」を例に「サバイバルスキル」だけでなく、どんな状況でも自分で考え判断して行動する「サバイバルマインド」について学びます。

講師 三浦 正純氏 ((一社)72時間サバイバル教育協会理事)
2003年から民間のネイチャースクールに就職し、兵庫県の自然学校の受入指導にかかわる。現在は神戸市立自然の家ゼネラルマネージャーとして自然の家での体験活動、指導者養成の講師、研修のプログラムの制作、運営などを中心に活動している。

情報交換会

~はなそう、きこう、つながろう~ 皆さまからの特産品の紹介大歓迎!

12/7 金 20:30~

全体会③ ~自然体験活動の社会的価値とは~

12/8 土 9:00~11:00

1泊2日のフォーラムをふりかえりながら、参加者が感じた想いや意見を記録、図式化し、議論の共有化を図る「ファシリテーショングラフィック」手法を用いて、自然体験活動の社会的な価値や役割について考えます。参加者自身が互いに問いかけ、語り、世代や経験を超えた共感できる場を作りたいと思います。

コーディネーター

竹田 明子氏 (公益財団法人京都市ユースサービス協会チーフユースワーカー)
学生時代に林業のワークキャンプや子どもキャンプなどの企画に関わり、野外でのアクティビティに魅了される。その時に得た様々な学びや仲間との交流が自分自身に大きな影響を及ぼし現職となる。また、若者自身が持つパワーを信じて成長を支える「ユースワーク」の場を広げるために現在奮闘中!

ファシリテーショングラフィック

馬場 奏氏 (グラフィックレコーダー)
現在、同志社大学4年生。大学1年生の時、「話の見える化」を行うグラフィックレコーディングと出会う。2018年4月より、ワークショップ型イベント「ともかくにもかくしかじかLab.」を開催。かく人同士が繋がる場作りや、かくことに挑戦する場作りを行っている。だれもが自分の「いろ」を持って自由に描ける場を作りたいと思い、挑戦中。好きな色は、少し淡めの黄色。

パネリスト

畑中 恒典氏 (株式会社UTSun代表取締役)
アウトドア用品の輸入卸売やイベント企画運営と共に子どもだけでなく大人も含め成長や可能性を高めるために様々な角度や協力のもと、活動の場所や行動、そのキッカケをサポートしています。

田中 洋一氏 (クラブアトラクション代表)
佛光大学に在席していた時から、学生ボランティアとして子ども食堂への支援をしていて、卒業後2010年に「クラブアトラクション」を設立し、子ども達の遊ぶチカラ・生きるチカラの向上と若者達の地域参画・リーダーシップの育成を目的に活動している。2015年には「YOUNG JAPAN ACTION 浅野真央×住友生命2015」で大賞を受賞。

酒井 俊彦氏 (公益財団法人青少年野外活動総合センター友愛の丘第一公益課課長)
愛知県名古屋出身で、京都での大学時代にキャンプカウンセラーとして野外体験活動に関わり始める。現在京都の南部を拠点に幼児から一般までを対象とした自然体験活動事業を数多く手がけている。また、大学生キャンプカウンセラーや中高生ジュニアリーダーの育成にも力を入れると共に、人と人、人と自然が心豊かに繋がる社会の実現を目指している。